

独立行政法人理化学研究所  
創発物性科学研究センター 量子情報エレクトロニクス研究部門  
量子機能システム研究グループ  
特別研究員募集

【募集研究室】

創発物性科学研究センター 量子情報エレクトロニクス部門 量子機能システム研究グループ  
(チームリーダー: 樽茶清悟)

【研究室の概要】

創発物性科学研究センター(センター長 十倉好紀)は 2013 年に発足した研究センターで、現代の世界的課題—環境調和型持続型社会の実現—を目指し、新しい物性科学を創成することでこの問題の解決に基盤的に貢献することを目的としています。

当研究グループでは、半導体量子ドット中の電子コヒーレンスの制御と検出を基盤技術として、量子情報処理、量子状態制御、それらに関与する量子物性(コヒーレンス、スピン相関、多体効果など)の研究を行っています。今回新たに、シリコン量子ドットを用いたスピン量子計算、量子計算機アーキテクチャーの実験研究を推進するために、シリコンデバイス・回路、量子輸送などの実験経験、技術を持つ特別研究員を募集します。

詳細は、ホームページをご参照下さい。

リンク先:

<http://www.cems.riken.jp/jp/laboratory/qfsrg>

【募集職種、募集人数及び職務内容】

**応募職員・人数**

【募集職種、募集人数】

特別研究員、1名

(原則、博士号取得5年以内の者を特別研究員として採用します。)

**職務内容**

1. シリコン量子ドット列の作製と電気特性評価、
2. シリコン量子ドット回路設計
3. 量子ドット列を用いたスピン量子制御、量子アルゴリズムの実験

【応募資格】

博士の学位を有する、または取得見込みの方(特別研究員の場合は、さらに博士号取得後5年未満の方)。

【勤務地】編集不可

事業所名及び住所

理化学研究所 和光地区 (〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1)

【待遇】

単年度契約の任期制職員で、評価により平成 33 年(2021 年)3 月末を上限として再契約可能。  
ただし、理化学研究所及び創発物性科学研究センター評価の状況等により、再契約可能期間については変更になる場合もあります。なお、平成 25 年(2013 年)4 月 1 日以降、当研究所との有期雇用の通算期間が 10 年を超えることはありません。

給与は、経験、能力、実績に応じた年俸制で、通勤手当、住宅手当の支給有り。社会保険の適用有り。  
理研共済会（互助組織）に要入会。

休日は、土日、祝日、年末年始（12/29-1/3）、当研究所設立記念日。

その他、当研究所規程による。

※理化学研究所は、女性も男性も 1 人 1 人が能力を発揮できるよう様々な取組を行い、男女共同参画を推進しています。

<http://www.riken.jp/careers/gender/>

【応募方法及び締切日】

【提出書類】

- 1.履歴書（写真付、E メールアドレスを明記のこと。）
- 2.研究業績リスト
- 3.主要論文別刷 5 編以内
- 4.これまでの研究内容の概要と今後の抱負(A4 用紙 5 枚程度)
- 5.現在の所属長からの推薦書 1 通（推薦者から応募書類送付先まで直接メール送付のこと。）  
(現在の所属長からの推薦書をもらうのが困難な場合は、応募者をよく知る方からの推薦書。推薦者の氏名、所属、身分、電話番号、E-mail アドレスを記載。)

「応募方法」

応募する方は、必ず事前に問合せ先に照会した上で、提出書類を PDF ファイルにて、問合せ先アドレスまで送付のこと。

※応募書類は返却できませんので予めご了承下さい。

【締切日】

候補者決定次第、締め切り

【個人情報の取扱について】

提出していただいた書類は、理化学研究所個人情報保護規程に則り厳重に管理し、採用審査の用途に限り使用されます。

これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

【選考方法】

書類審査後、選考通過者のみ面接を実施します。

【着任時期】

候補者決定後、できるだけ早い時期

【備考】

【問合せ先・書類送付先】

〒351-0198 和光市広沢 2-1 理化学研究所

創発物性科学研究センター 量子情報エレクトロニクス部門

量子機能システム研究グループ

担当者: 樽茶清悟

Email: tarucha[at]riken.jp ※[at]は@に置き換えてください。

問い合わせはメールでお願い致します。